

ご卒業おめでとうございませう

2021年4月6日に706日スタートしたカウントダウンクロックが、ついに0日になりました。始まる日はまだまだ先だと思えていた卒業式でしたが、実際に卒業式を迎えてみると本当にあっという間でした。

2年生で学級担任が代わるということ、いろいろ思うことも多かったです。初めてのクラスの前に立たされたときの君たちの表情と不安そうな顔を思い出します。あんなに2年、君たちは大きく成長し、今、晴々とした表情でいる姿を本当にうれしく思います。

私担任として、いつも同じことを話してきました。「時間と約束を守れない人間は信用されない。期限は必ず守ること」「話し合いとは誰かの意見に決める事ではなく、折り合いをつけて全員が少しづつ我慢できる落としどころを見つけること」「集団で大切なのは、自分と折り合いのない人とどうやって生活すること」「誇りをもち、校歌を大きな声で歌うこと」...私のこぼさぬことばが、少しづつ君たちの中に残ってほしいなと思います。

体育祭では3年生として下組をまかすため、全員が楽しみながら活動することができました。心算とエッセイ修学旅行も、無事に陸奥方面に行くことができて、肉を焼く作り置きメニューで遊んだり本当に楽しかったです。雄略祭では自分たちで劇のシナリオを作り、精一杯表現することができました。うねり太鼓の練習にも本当に一生懸命に取り組んでいました。自分の進路についてこれだけ深く考え、全力で受験に挑むことができてました。普段の生活でも、お互いに助け合ったり協力しながら活動することができました。毎時間の授業に本当に集中して全員が取り組むことができました。この2年間、一日一日が充実していった。どの場面でも、君たちの素晴らしい姿を見るのができて、担任ができて良かったなと思います。

3年生の学級目標は全員でタグラクトを活用し、一つの言葉に決めました。

「雲外蒼天」

どんな試練でも、努力を乗り越えればいつか青天が望める、という意味です。中学校3年間で君たちは多くの困難を乗り越えてきました。今、卒業という一区切りを迎え、「やりこみ、頑張る」という思いに満ちていると思います。そして、卒業は新たなスタートでもあります。4月からの新しい生活でも、互いの苦しみや困難が待っていると思います。しかし、この片平中学校で頑張った3年間を思い出して乗り越えてください。君たちがずっと大丈夫です。その先に、必ず青天が望めるはずです。

これから君たちはそれぞれの道を歩んでいきます。これから進まない道は近道でもありません。遠回りでも良いです。しかし、目的地まで至ると決まっています。どんなに遠回りでもどんなに時間がかかっても必ずゴールに着くことができます。それぞれの進み方で、ぜひ自分の夢を叶えてください。

2年間、本当に楽しい時間をありがとうございました。君たちの成長を嬉しく思います。